

令和8年度 東鷹栖中学校グランドデザイン

「自主創造」の校訓のもと、「生きる力」を育むための学校経営計画。
カリキュラム・マネジメントを中核に据え、4つの柱を相互に関連させながら
教育効果の最大化を目指します。

① 主体的・対話的で 深い学びの実装



「個別最適な学び」と「協働的な学び」
を両輪とし、生徒の探究的な
学習活動を重視します。

② 生徒一人ひとりの 自己肯定感と所属感を育む 積極的な生徒指導



生徒の「よさを見つけ、認め、ほめて、
励ます」指導を徹底し、心の
健康を最優先します。

全ての柱を統合する 「カリキュラム・マネジメント」

4つの柱の相乗効果で
教育の質を向上させ、
教育効果の最大化を図ります。

③ 教職員の専門性と 働きがいを育む 組織マネジメント



子どもと
向き合う時間

自己研鑽の
時間

ICT活用で業務を効率化し、
「子どもと向き合う時間」と
「自己研鑽の時間」を確保します。

④ 地域・家庭と創る 「学びの好循環」



学校・家庭・地域が連携し、
教育課題を共に解決し、
生徒に多様な学びを提供します。

目指すは「三方よし」の実現

生徒、保護者・地域、教職員の
全てにとって良い状態
を目指します。



保護者・地域



教職員

令和8年度の重点目標：
「自分と他者のよさを認め、共に学び成長する生徒」
の育成を目指します。



令和8年度 教育実践の取り組み

確かな学力と主体性を育む、新しい学びのカタチ

数学の実践（全ての授業）：
一人ひとりに合わせた学び

1・2学年

ビルドアップコース



着実に積み上げ
基礎を固める

応用問題に挑戦

アドバンスコース



基礎力を基に
複様な問題に粘り強く



考える楽しさを学ぶ

3学年

TT指導



一人ひとりの「わからない」に寄り添う
きめ細やかな指導を実現

英語の実践：
使える英語を身に付ける

全学年の半分の時間をTT指導



きめ細やかな指導

コミュニケーション
機会の充実



『教わる』から『身に付ける』へ：主体的な学習時間の創出



従来の授業



新日課（特定曜日）

授業時間
45分

30分
自律学習タイム



教員が見守り・サポート
質問・学習計画アドバイス

地域・家庭・テクノロジーとの連携：未来へつながる学び

地域・家庭と創る学び



保護者・地域住民・専門家が参画
実社会に繋がる学び

1人1台端末の効果的活用



思考力・表現力の育成
学校と家庭の学びを繋げる